

問1 連立政権を形成する際、ある政党が内閣に閣僚（大臣）を出すことはしないものの、予算案や法案の採決などで政権側を支援し、協力関係を維持することがあります。このような協力のあり方を何と呼びますか。（2023年 神奈川県公立入試 類似）

1. 閣外協力                      2. 不信任決議                      3. 政党交付金                      4. 党議拘束

問2 現代の民主政治において、野党が果たすべき重要な役割として最も適切な説明を選んでください。（2016年 千葉県公立入試 類似）

1. 政権を担当する与党や内閣の政策を監視し、批判や対案の提示を通じて行政の独走を防ぐ。      2. 国会で予算案が否決された場合に、内閣に代わって自衛隊の指揮権を行使する。      3. 司法の独立を守るために、最高裁判所長官を独自に指名して内閣を制約する。      4. 衆議院の解散権を行使することで、いつでも総選挙を実施して政権を奪取する。

問3 日本の選挙制度において、比例代表制で議席を配分する際に用いられる「ドント式」の計算方法の説明として、最も適切なものを選びなさい。（2016年 佐賀公立入試 類似）

1. 各政党の得票数を1、2、3…と整数で順に割り、その商が大きい順に定数まで議席を割り当てる。      2. 全政党の総得票数を定数で割り、その基準を満たした政党のみに議席を均等に割り当てる。      3. 各政党の得票数を自乗し、その値が最も大きい政党にすべての議席を割り当てる。      4. 各政党の得票率を算出し、小数点第一位を四捨五入した割合に応じて議席を割り当てる。

問4 参議院議員選挙における一票の格差を是正するため、2016年の選挙からは新しい区割りの仕組みが導入されました。たとえば、かつては都道府県ごとに1つの選挙区が割り当てられていた鳥取県と島根県、徳島県と高知県において、隣り合う2つの県を統合して1つの選挙区とする措置がとられました。この取り組みを何と呼びますか。（2026年 群馬公立入試 類似）

1. 合区                      2. 比例代表制                      3. 小選挙区制                      4. 重複立候補

問5 選挙制度において、小選挙区制と比較した際の「比例代表制（ドント式を含む）」の主な目的や特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）

1. 得票率と議席率の乖離を小さくし、死票を減らすことで、政党の支持層の意見をより正確に反映させる。      2. 特定の地域で圧倒的に強い候補者が当選しやすくなることで、地域住民の要望を直接政治に反映させる。      3. 二大政党制を促進し、議会において一つの政党が安定した過半数を確保しやすくなる。      4. 候補者の個人名を重視して投票させることで、政党の看板よりも個人の政治能力を優先して選出する。

問6 一票の格差が著しく大きい状態で選挙が行われた際、最高裁判所が「憲法の規定に違反するほどの不平等な状態にある」と認めつつも、選挙そのものは無効とせず、国会に速やかな是正を求める際に用いられる判断を何と呼びますか。（2020年 大分県公立入試 類似）

1. 違憲状態                      2. 私的自治の原則                      3. 罪刑法定主義                      4. 公共の福祉

問7 日本の選挙制度における仕組みやルールについて、現在の公職選挙法に基づき正しく説明しているものを選択してください。（2020年 佐賀公立入試 類似）

1. 仕事や旅行などで投票日当日に投票所へ行くことができない有権者のために、公示日や告示日の翌日から投票日前日までに行える期日前投票の制度が設けられている。      2. 有権者の利便性を高めるため、SNSやウェブサイトなどのインターネットを利用した選挙運動は、候補者・有権者を問わずあらゆる制限なしに完全に自由化されている。      3. 参議院議員は衆議院議員に比べて任期が長いいため、より若いうちから政治経験を積めるよう、立候補できる年齢は満25歳以上と低く設定されている。      4. 選挙の公正を保つため、投票用紙にはあらかじめすべての候補者の氏名が印刷されており、有権者がその中から一人を選んで記号を書き込む方式が義務付けられている。

問8 日本の選挙制度では、役職ごとに立候補できる年齢（被選挙権）が異なります。地方公共団体の首長のうち「都道府県知事」に立候補するために必要な年齢と、「市町村長」に立候補するために必要な年齢の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2025年 岡山公立入試 類似）

1. 都道府県知事は満30歳以上、市町村長は満25歳以上である。      2. 都道府県知事は満25歳以上、市町村長は満18歳以上である。      3. 都道府県知事も市町村長も、ともに満25歳以上である。      4. 都道府県知事も市町村長も、ともに満30歳以上である。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 閣外協力	連立の枠組みには加わり、首班指名や重要法案で政権を支えるものの、自党の議員を大臣として入閣させない形態を指します。これにより、政権は議会で過半数を安定させることができ、協力する政党は自らの政策を政権運営に反映させつつも、内閣の責任を直接的には負わない立場をとることがあります。
問2	<b>答え 1</b> 政権を担当する与党や内閣の政策を監視し、批判や対案の提示を通じて行政の独走を防ぐ。	野党には、与党や内閣の活動が国民の利益に反していないか、あるいは憲法や法律に違反していないかを厳しくチェックする役割があります。議論を通じて政策の不備を指摘したり、国民に別の選択肢（対案）を示したりすることで、権力の濫用を防ぎ、民主主義の質を高める機能を持っています。
問3	<b>答え 1</b> 各政党の得票数を1、2、3…と整数で順に割り、その商が大きい順に定数まで議席を割り当てる。	比例代表制におけるドント式は、ベルギーの法学者ドントが考案した方式です。特定の政党が得た票を単純に割合で分けるのではなく、得票数を自然数で割っていくことで、複数の政党に得票数に応じた適正な議席を配分することを目指しています。日本の国政選挙では、この方式を用いることで死票を減らし、議会に多様な意見を反映させやすくしています。
問4	<b>答え 1</b> 合区	参議院議員選挙では、都道府県を単位として選挙区が設定されてきましたが、人口減少が進む地域の1票の価値が、都市部に比べて極端に大きくなるのが問題となりました。この格差を縮小するための定数は正策として、複数の県をまとめて一つの選挙区にする「合区」が実施され、鳥取・島根および徳島・高知の各選挙区が誕生しました。
問5	<b>答え 1</b> 得票率と議席率の乖離を小さくし、死票を減らすことで、政党の支持層の意見をより正確に反映させる。	比例代表制は、各政党の得票数に応じて議席を配分するため、小選挙区制に比べて「死票（落選者に投じられた、議席に結びつかない票）」が少なくなるというメリットがあります。ドント式はこの配分を数学的に処理する手法の一つであり、得票率と議席率をできるだけ一致させることで、多様な民意を議会に反映させることを目的としています。一方で、小政党が乱立しやすく、政局が不安定になる可能性という側面も持ち合わせています。
問6	<b>答え 1</b> 違憲状態	最高裁判所は、一票の格差が合理的とはいえない範囲まで拡大している場合に「違憲状態」という判断を下すことがあります。これは、選挙の仕組みが憲法に違反している状態であることを認めながらも、ただちに選挙の結果をすべて無効にしてしまうと政治的な混乱を招くため、有効性は維持したまま国会に対して選挙区の区割り見直しなどの改善を強く促すものです。これにより、法の下の平等の実現と政治的安定の両立を図っています。
問7	<b>答え 1</b> 仕事や旅行などで投票日当日に投票所へ行くことができない有権者のために、公示日や告示日の翌日から投票日前日までにできる期日前投票の制度が設けられている。	棄権を防ぎ投票率を向上させるため、当日に用事がある人が事前に投票できる仕組みが整えられています。なお、インターネット選挙運動には電子メールの利用制限などのルールが存在し、被選挙権の年齢は参議院（30歳以上）の方が衆議院（25歳以上）よりも高く設定されています。また、日本の国政選挙では投票用紙に自ら氏名を記入する「自書式」が一般的です。
問8	<b>答え 1</b> 都道府県知事は満30歳以上、市町村長は満25歳以上である。	被選挙権の年齢制限は、その職務の責任の重さや経験を考慮して設定されています。衆議院議員や市町村長、地方議会議員は満25歳以上ですが、参議院議員と都道府県知事については、より高い年齢である満30歳以上が必要と定められています。一方、投票を行う「選挙権」は、いずれの選挙でも共通して満18歳以上となっています。